

	表紙画像	商品内容 (要旨)		表紙画像	商品内容 (要旨)
小学校低学年		大好きな、やさしいばあばが、この頃変わってしまった。何度も同じ質問をしてきたり、とくいだった編み物ができなくなったり。ばあばは「わすれてしまう病気」なんだ。そして冬の寒い日、ばあばがいなくなってしまう…。記憶を少しずつ失っていても、それでも変わることのない人間性、家族の繋がりを描き出す感動作です。	小学校 中 学 年		「よい、どん」えみちゃんが、かけ声をかけるとぼつとあらわれて、にゃーとこたえるねこ。いつのまにか「どん」という名前になりました。きょうは、どん、来るかな？ 雨の日、風の日、雪の日にきまってあそびにやってくるどん。ねこ女の子のなかよしで自由なかんけい。
		オレはサスケ。イヌだ。サチコさんのいえのにわにすんでいる。サチコさんはイヌのことばがわかる。オレはサチコさんといっしょにいるときがいちばんたのしい。ところが、ある日のこと。ゆうがたになっても、サチコさんがかえってこない。どうしてだ？ どこにいったんだ！？			ミャンマーから転校生がやってきた。あいはすぐにうちとけてなかよくなるが、給食のときにちょっとした事件が起きて…。それをきっかけに、クラスみんなで「アジアのご近所さん」ミャンマーのことや、日本にくらす難民についても学び始める。
		アランはこわーいワニの一族。ジャングルのみんなは、アランをこわがるけど、それはアランのどりよくのたまもの。うろこをみがき、つめをとがらせ、歯を、いっぼんにつきさしてい10分かけてみがいてジャングルにでかけます。でもね、アランの歯は…			「ストライク」や「セーフ」などの審判のジェスチャー、チーム内のサインを考察し、観客を熱狂させた、聴覚障がいをもつ選手、ウィリアム・ホイの活躍を描いた楽しい伝記。野球ファン必読の絵本！
	巣箱は、ひとが作った鳥の家です。素材も、かたちも、大きさもいろいろ。身近な自然保護であり、作ってみれば毎日がちょっと楽しくなる巣箱、じつはドイツの貴族の男性がはじめたって、知っていましたか？ 日本ではまだあまり知られていない巣箱の始まりと、その楽しみ方をえがいたノンフィクション絵本。		これ、カエルの干物！？ 稲は干すの？ 稲も干すの！ まままるおせんべい？ いやいや、干したなつとうなんだ！ たくさんのサクがつるされちゃってるよ！！ 世界の干した食べもの大集合！ 野菜も魚も、肉も！？ どうして干しちゃうの！？ テーブルの上でふしぎを発見！！ 世界じゅうを歩いた著者による、ふしぎなふしぎな「干したもの」のおはなし。干すことのふしぎとその目的を紹介。		

	表紙画像	商品内容（要旨）		表紙画像	商品内容（要旨）
小学校 高学年		いいたい事はなんだったってはっきりいう転校生の真中さん。いっていることはまちがってないんだけど、正直うざい。だって、まちがったことなんてそこらじゅうに転がっていて、そういう中でぼくらはがまんしたり、見て見ぬふりをしたりして、毎日をクリアしているんだから。面倒なことやトラブルをさけて生きてきたぼくのゆるゆるとした毎日は、真中さんによって一転した。	中 学 校		現代ではあたりまえの円周率“三・一四”が、まだ使われていなかった江戸時代。円に魅せられ、その謎を解こうとした数学者がいた。かれの名は、関孝和。日本独自の数学・和算を、世界に通じるレベルまで高め、死後、算聖とよばれた数学者の生涯を、かれを支えた人々とのつながりの中で描く。子どもと大人が共有できる新しい児童文学。
		そいつの名前は、秋山璃在。ぼくたちの学年で、リアルを知らないやつはいない。なぜって？リアルはすごいやつだから。学年一の人気者。ナンバーワンでオンリーワン。璃在。たしかに、それはあいつにふさわしい、かっこよくて勢いのある名前だった。出席番号一番、秋山璃在。二番、飛鳥井渡。三番、川上サジ。三人ですごした五年生の春と夏の思い出。			“ケネン”は、魂とつながっている。どうしてなのかは、だれにもわからない。ケネンは人知をこえた理由でこの世界にやってきて、使命を果たしたら祖先のいる安息の地にもどるといふ。特別な絆で結ばれた二人の姉妹と子ギツネの魂が響きあうスピリチュアル・ファンタジー。
		小さいころから犬が大好きだったジェシーは、祖母が白いシェパードを飼いはじめて、大喜び。しかし、祖母が認知症をわずらい、何かにおびえるようになる。その姿を見たジェシーは、祖母を苦しめる原因を探ろうとするが…。少女の悩みと祖母が体験した戦争の歴史が交差する、深い悲しみと寛容を描いた物語。			いま月は、人類が太陽系へフロンティアをひろげるための宇宙港として、注目を集めはじめています。そんな「熱い」月を大解剖。近年の月探査によってわかって来た、最新の月科学を紹介し、人類と月の新しい関わり方をしめします。子どもたちの宇宙開発未来図を月へ、太陽系へと広げ、将来の宇宙への関心を大きく伸ばします。
		「あきらめない」を手助けしたい——。スポーツ義足製作の第一人者・白井二美氏による初の著書。義足づくりの現場に飛び込んだきっかけから、仕事をするなかでの苦悩、試行錯誤、そして、数々の困難を乗り越えて、義足の選手がパラリンピックに出場するようになるまでの過程をていねいにえがく。			